



訪問ガイド 2026

エディンバラ城

エディンバラから 40.82€

<https://edinburghcastle.visit-tickets.com/ja/> 優先入場チケット & 料金

歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

火山岩上の千年の物語

GOOGLE **4.6** ★★★★★ 109 480 レビュー

TIQETS **4.7** ★★★★★ 14 064 レビュー

エディンバラ城は、スコットランドの首都を守護してきた火山岩上の要塞として、その歴史を刻んできました。考古学的な証拠は、この丘に人が住み始めたのは青銅器時代や鉄器時代まで遡ることを示唆しています。しかし、書面による最初の記録は14世紀の年代記作家ジャン・ド・フォードウンの著作の中にあり、1093年のマールコム3世の死に関連付けられています。この古くからの存在は、スコットランドの王権と密接に結びついてきました。

城の建設と発展において最も重要な転換点は、デイビッド1世が1153年に大規模な工事を完了した時期です。彼は母であるマーガレット女王に捧げるため、現在でも残る聖マーガレット礼拝堂を建てました。このロマネスク様式の礼拝堂は、中世の王族の敬虔さの貴重な証として、今日まで訪問者を魅了し続けています。城は単なる軍事拠点ではなく、宗教的・文化的な中心地としても機能していました。

14世紀に入ると、城は英国との独立戦争の舞台となりました。1314年3月14日、ロバート1世は英国軍の再占領を防ぐために城防を戦略的に破壊するという大胆な決定を下しました。この行動はスコットランドの独立を守り、サイトの運命を永続的に変えました。その後、城は数回の占領と奪還を経て、1720年代には北側と西側に砦が追加され、現在の特徴的なシルエットが形成されました。

1818年、サー・ウォルター・スコットは城の中で失われたと思われていた「スコットランドの榮譽」（王冠の宝石）を発見しました。彼が封鎖された部屋で見つけた宝箱の中には、スコットランド王冠が含まれており、これは現在も城の最も有名な宝物の一つとして展示されています。城は捕虜収容所としても使われ、七年戦争やアメリカ独立戦争の捕虜を受け入れた歴史も持っています。

体験

エディンバラ城への入場は、まるで時間を超えて旅をするような感覚を与えます。急な坂道を登り切った瞬間、目の前に広がるのは、灰色の石造りの巨大な構造物と、背後に広がるエディンバラ市街地のパノラマビューです。朝の光が火山岩の壁を照らし、霧がかかった日には、城は雲の上に浮かぶ魔法のような存在に見えます。この圧倒的なスケールと歴史的な重厚感が、訪問者の想像力を瞬時に掴みます。

城内では、静寂と緊張感が漂っています。狭い回廊を歩きながら、かつてここで繰り広げられた戦いや政治的な陰謀の痕跡を感じ取ることができます。王冠の宝石が展示される部屋では、豪華な装飾品がガラスケースの中で輝き、中世から現代に至るまでのスコットランドの王室の物語を語っています。音響ガイドを通じて、各スポットの背景にあるドラマチックなストーリーを知り、単なる見学以上の深い体験を得ることができます。



訪問の準備

実用的な情報

住所

Old Town・アクセス：ウェーペリー駅（電車）または、市街地発の15/18/20/21番バス。ロイヤルマイルの坂道経由で徒歩約10分です。

営業時間

営業時間は季節（夏期/冬期）によって異なります。訪問前に必ず公式サイトで正確な日付をご確認ください。

料金

年齢に応じた無料入場あり（バリエーションを確認してください）。{promo}。

所要時間

展示や王冠の宝石、庭園を存分に楽しむには2〜3時間を見込んでください。この時間は、火山岩の上への登り下りの時間も含まれています。

写真撮影

屋内のほとんどのエリアではフラッシュなしでの写真撮影が可能です。一部の特定の場所、例えば聖マーガレット礼拝堂では制限がある場合があります。プロの写真撮影は追加料金が必要です。

対象者

インタラクティブな要素と魅力的なストーリーにより、家族連れに最適です。凹凸のある地形のため、快適な靴が必要です。移動に困難がある方は、具体的なアクセス方法をご確認ください。

アクセス方法

アクセス & 交通手段



地下鉄

: Princes Street — 5 min à pied

Edinburgh Waverley Train Station (8 min)・エディンバラ空港 (30 min)



バス

: Princes Street — 5 min à pied

Edinburgh Waverley Train Station (11 min)・エディンバラ空港 (48 min)



車

Edinburgh Waverley Train Station (5 min)・エディンバラ空港 (36 min)



自転車

Edinburgh Waverley Train Station (5 min)・エディンバラ空港 (48 min)

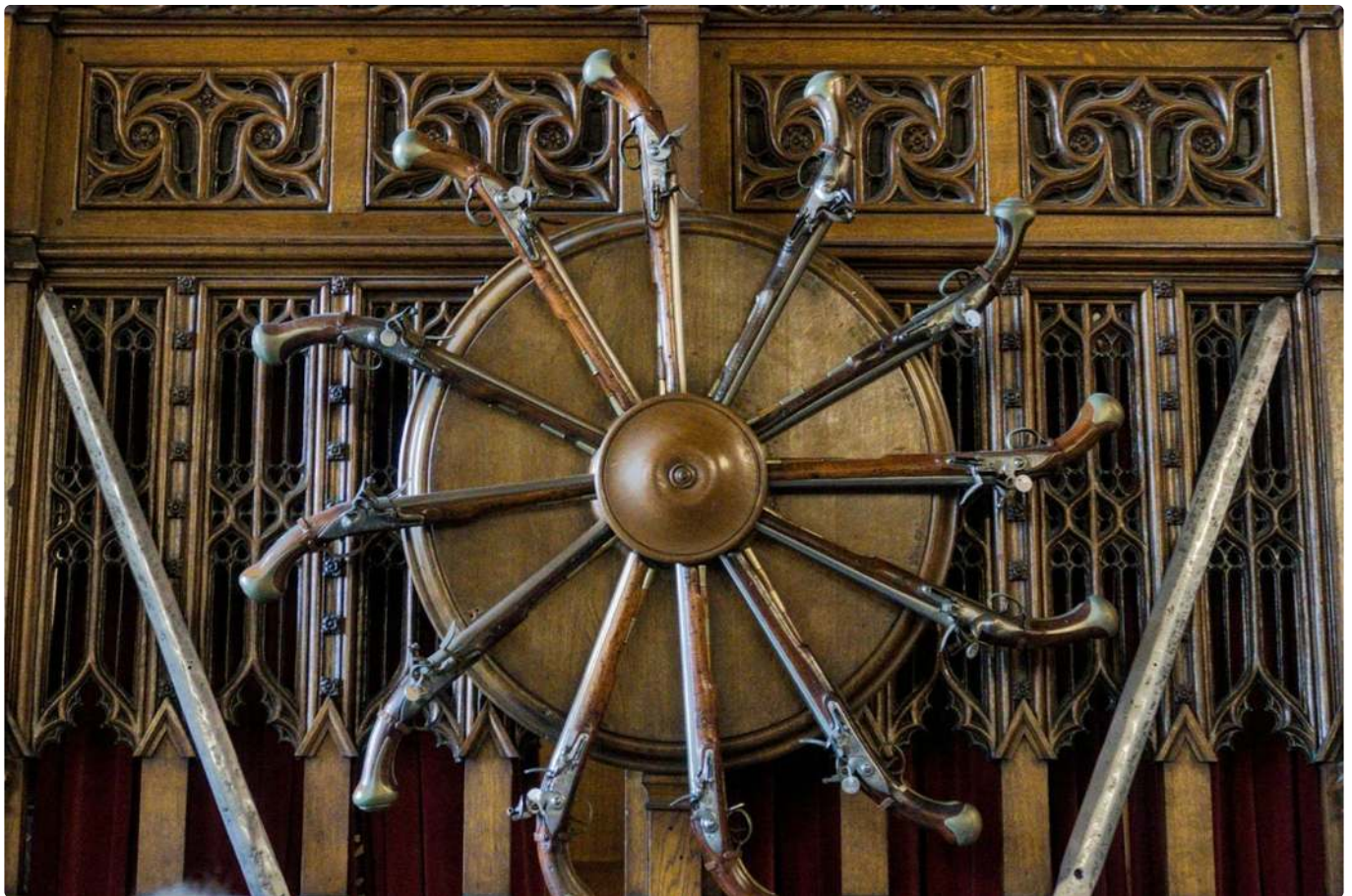
LOCALISATION

Où se trouve エディンバラ城？



エディンバラ

55°56.916' N, 3°11.995' O



組織

訪問の流れとエリア構成

入口とエスプラナード

城へのアクセスは、ロイヤルマイルから続く急な坂道を通ります。入口付近には、城の歴史を紹介する情報パネルや、チケット販売所があります。ここから見えるエディンバラ市街地の眺めはすでに圧巻です。

主要な展示エリア（地下～地上階）

ここには、王冠の宝石が展示されるCrown Room、聖マーガレット礼拝堂、そしてスコットランド国立戦争記念館が含まれます。これらのエリアは、城の歴史的・宗教的・軍事的な側面を網羅しています。

庭園と砲台（最上層）

城の上部には、広々とした庭園と、かつて敵を撃退するために使われた砲台があります。ここからは、エディンバラの全景を360度楽しむことができます。特にOne & Only Gunと呼ばれる大砲は、防御の象徴として印象的です。

アクセシビリティ

車椅子アクセス

中世の構造と険しい地形によりアクセスが制限されているため、具体的な支援内容を確認してください。

ファミリー向け

インタラクティブなアクティビティがあり家族に最適ですが、高低差に対応するため快適な靴をご用意ください。

オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

絶対に外せない見どころ

01

Crown Room

王冠の宝石 (Honours of Scotland)

スコットランドの王室の象徴である王冠、剣、および宝球が展示されています。これらは1818年にサー・ウォルター・スコットによって発見され、以来、城の最も貴重な宝物として保管されてきました。細部まで精巧に作られたこれらの装飾品は、中世の職人技の粋を集めたものです。

💡 長期間紛失していたと思われていたこれらの宝物は、封鎖された部屋の中の宝箱から見つかりました。

02

Royal Palace

聖マーガレット礼拝堂

スコットランドで最古の現存する教会建築の一つです。12世紀にデイビッド1世によって建てられ、彼の母マーガレット女王に捧げられました。ロマネスク様式の美しいアーチとステンドグラスが特徴で、静かで荘厳な雰囲気に包まれています。

💡 この礼拝堂は、スコットランドのロマネスク様式の芸術の貴重な証として残っています。

03

North Barracks

モンズ・メグ (Mons Meg)

15世紀に製造された巨大な大砲で、城の最も有名な砲門の一つです。その大きさと迫力は、当時の技術の進歩を示しています。現在は展示用ですが、その存在感は依然として圧倒的です。

💡 この大砲は、1497年にアイルランド遠征のために使用されたことが記録されています。

04

Scottish National War Memorial

スコットランド国立戦争記念館

第一次世界大戦と第二次世界大戦で亡くなったスコットランド人の記憶を悼むための記念施設です。暗い部屋の中で、名前が刻まれた壁と、静かな音楽が訪れた者に深い感動を与えます。

💡 この記念館は、1927年に開かれ、以来、多くの追悼行事が行われています。

05

Castle Esplanade

One & Only Gun

城の南側の崖辺りに設置された大砲です。その名前の由来は、この大砲が唯一の生存者だったこと、あるいはその独特な形状にあります。ここからの眺めは、城の防御戦略を理解するのに役立ちます。

💡 この大砲は、防御の象徴として、城のプロファイルに貢献しています。

06

South Barracks

捕虜区画 (Prisoner Cells)

過去に城が捕虜収容所として使われていた時代の痕跡が残るエリアです。七年戦争やアメリカ独立戦争の捕虜がここに収容されていました。狭い空間と冷たい石の壁は、当時の過酷な状況を想像させます。

💡 これらの建物は、捕虜を受け入れるために後に追加されました。

07

Castle Gardens

庭園とパノラマビュー

城の上部にある広々とした庭園です。ここからは、エディンバラの市街地、セントジャイルズ大聖堂、そして遠くの海まで一望できます。特に夕暮れ時の景色は、息を呑むほど美しく、写真撮影の絶好のスポットです。

💡 この場所からの眺めは、火山岩の高さのおかげで得られるものです。

08

Royal Palace

王宮 (Royal Palace)

かつてスコットランドの王たちが居住していたエリアです。現在では、歴史的な家具や調度品が展示されており、中世の貴族の生活様式を垣間見ることができます。各部屋には、それぞれの歴史的な背景についての説明パネルが設置されています。

💡 メアリー・ステュアートは、1567年にこの城に避難し、監禁から脱出しました。

アドバイス

完璧な訪問のためのヒント

TIMING

混雑を避けるためには、午前9時から10時の間に訪問するのが最適です。この時間帯は、写真撮影にも最高の明るさが提供されます。

PARCOURS

まずは王冠の宝石と聖マーガレット礼拝堂を見学し、その後、庭園と砲台へと向かうのがおすすめです。最後に捕虜区画を見ることで、訪問の締め括りにします。

PAUSE

訪問後、ロイヤルマイル沿いのカフェでコーヒープレイクを取りましょう。スコティッシュティーやコーヒーを楽しみながら、一日の経験を消化できます。

AUDIOGUIDE

オーディオガイドの利用を強くお勧めします。フランス語、英語、スペイン語に対応しており、各スポットの詳細な歴史的背景を理解するのに役立ちます。

BILLET

ハイシーズンや週末には、必ず事前にオンラインでチケットを購入してください。これにより、長い行列を避け、確実な入場時間を確保できます。

PHOTO

庭園からのパノラマビューは、朝の早い時間帯または夕暮れ時に撮影すると、最も美しい光線が得られます。フラッシュなしでの撮影が可能です。

ENFANTS

インタラクティブな要素や捕虜の物語を活用して、子供たちの興味を引きましょう。定期的な休憩を計画し、エネルギーを保ってください。

CONFORT

城の地形は凹凸があり、坂道も多いので、快適な靴を履いてください。移動に困難がある方は、事前に対策を確認してください。



よくある質問

よくある質問

エディンバラ城の入場券は事前に予約する必要がありますか？

はい、特にハイシーズン（6月から9月）や週末には事前予約を強くお勧めします。これにより正確な時間帯が確保され、物理的な窓口での長い行列を避けることができます。混雑する時期には少なくとも48時間前までの予約をお勧めします。

子供や家族向けに割引はありますか？

通常、子供向け（多くの場合5歳未満は無料）の割引料金があり、ファミリープランも提供されています。正確な条件はプロバイダーや時期によって異なります。チケット選択時に現在のルールと対象年齢を必ずご確認ください。

予約のキャンセルや変更は簡単に行えますか？

キャンセルポリシーは選択したチケットの種類と販売業者によって異なります。多くの標準チケットは、訪問の24時間前まで無料キャンセルが可能です。購入時に表示される具体的な条件を必ず確認し、予期しない追加費用を避けてください。

エディンバラ城の見学にはどれくらいの時間がかかりますか？

展示と屋外を含む完全な見学には最低2〜3時間を計算してください。この時間なら、急ぐことなく自分のペースで王冠の宝石を発見できます。サイトへの最初の登りの時間も加えて計画してください。

エディンバラ城の標準チケットで見られるのは具体的に何ですか？

標準チケットは常設展、王冠の宝石、そして聖マーガレット礼拝堂へのアクセスが含まれます。また、パノラマビューのための庭園や城壁へのアクセスも含まれます。期間限定の展示は、現在のプログラムに応じて含まれる場合と別途料金が発生する場合があります。

ご存知ですか？

エピソード & トリビア

失われた王冠の発見

1818年、サー・ウォルター・スコットは、城の中で失われたと思われていた「スコットランドの榮譽」を探しました。彼は封鎖された部屋の中で、宝箱を見つけ、その中に王冠の宝石が入っていることを発見しました。

戦略的な破壊

捕虜の歴史

火山岩の秘密

博物館周辺

エディンバラ城の周辺は、オールドタウンの中心部に位置しており、魅力的な観光スポットが密集しています。城を出たら、まずロイヤルマイルを東へ歩いてみましょう。この通りは、スコットランドの歴史的な中心地で、多くのショップ、カフェ、そして伝統的な建物があります。特に注目すべきは、通りの東端にあるホーリーローデス宮殿で、ここは現代のスコットランド君主の公式な住居です。また、プリンスストリート沿いには、科学から現代アートまで幅広いコレクションを誇るスコットランド国立博物館もあります。食事をするなら、城の近くにある象徴的なレストラン「The Witchery by the Castle」で、中世的な雰囲気の中で本格的なスコティッシュ料理を楽しむのがおすすめです。夕暮れ時には、カルトンヒルに登って、城と街全体を見渡すパノラマビューを撮影するのも素晴らしいアイデアです。



エディンバラ城を訪れることは、単なる観光ではありません。それは、スコットランドの魂に触れる体験です。火山岩の上で風を感じ、歴代の王たちの足跡をたどりながら、あなたは自分自身の歴史の一部になるでしょう。この壮大な景色と豊かな物語は、あなたの記憶に深く刻まれ、いつまでも心に残る思い出となるはずです。ぜひ、自分の目でこの伝説的な要塞をご覧ください。